

子ども心理学科 3つのポリシー

アドミッション・ポリシー

ヒューマンイズムの精神に基づき社会に貢献する意思を持ち、人間の心理発達と心理的支援に関心があり、その専門性を活かす仕事を目指していること。

カリキュラム・ポリシー

子ども心理学科の専門科目では、発達心理や保育、幼稚園教育や心理臨床に関する科目を配置し、基礎的な知識および現場での実践に結びつく方法論を修得できるようにしています。

また、心理学の様々な分野や研究法に関する科目を配置し、心理学の専門的知識と方法論を修得できるようにしています。

さらに、心理学の発展的な科目を配置し、インクルーシブ保育、赤ちゃん学、ライフコース心理学に関する知識を修得できるようにしています。

これらの全体を通して、生涯にわたる人間の心理発達をめぐる問題の理解と、その解決方法を学んでいくことができます。

ディプロマ・ポリシー

- 生涯にわたる人間の心理発達について理解し、確かな知識を身につける。
- 発達をめぐる課題に対し、心理学の知見に基づく自己の考えを持ち、それを表現することができる。
- 心理学的な知見を踏まえた支援の能力を身につけ、子どもに関わる全ての人々との協働において主体性を発揮できる。